

こころのリスク外来 メール相談で実施されました調査にご協力いただいた方へ

こころのリスク外来メール相談について、東京大学医学部附属病院では結果の解析をすることに致しました。

【研究名】

精神神経科こころのリスク外来インターネット相談事業に関する疫学調査

【本研究の目的】

本研究は、2008年から専用の相談フォームにて寄せられた相談内容を、年齢、性別、他支援機関の利用の有無、精神症状について、集計を行うことを目的としています。本調査は、東京大学大学院医学系研究科・医学部倫理委員会の承認を得て実施されている研究のリクルートで用いられているメール相談の内容で分析を致します（番号：3878、研究責任者：東京大学医学部附属病院精神神経科・多田真理子）。研究班はこの研究目的を逸脱して入手した情報を利用することはありません。なお、得られたデータと精神疾患との関連を解析するために東京大学医学部附属病院精神神経科で行われる新たな研究と解析されることがあります。将来、得られたデータを新たな研究に用いる場合には、改めて東京大学医学部倫理委員会の承認を受けた上で行います。

【対象】

こころのリスク外来にメール相談を頂いた方。

【方法】

下記の研究機関にて、メールでの相談内容の分析を実施します。

【研究における倫理的配慮について】

本研究は、こころのリスク外来に頂いたメール相談内容の分析研究です。人に介入する研究ではなく、生命・健康に直接影響を及ぼさず、人体から採取した試料は用いず、個人を特定するデータも存在しません。既存データは、研究機関である東京大学医学部附属病院精神神経科でのみ保存・解析されます。調査結果は、広報誌等での発表・学会発表・論文等での公表も予定しておりますが、いずれも個人が特定できない形式で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後、廃棄されます。なお研究データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。また、データの利用に同意されない場合も下記までご連絡ください。ただし、同意撤回のお申し出があった時までに行った解析や発表したデータについては、修正が困難なため、遡って削除することはできませんので、ご注意ください。ご不明な点がございましたら、下記連絡先へお尋ねください。本公告は、厚生労働省策定の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針について」に基づいて行っております。なお、本研究に関して、開示すべき利益相反関係はございません。この説明文書は今後改変する可能性があります。改変した際には、東京大学医学部附属病院精神神経科のホームページ (<http://npsy.umin.jp>) で公表します。

【研究機関名】

東京大学医学部附属病院精神神経科

【研究責任者】

東京大学医学部附属病院精神神経科 多田 真理子

【問い合わせ連絡先】

東京大学医学部附属病院精神神経科 こころのリスク外来担当

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線 37629）FAX：03-5800-6894